

## 「先輩の話を聞いてみよう」講演会

ご活躍の先輩方がどのような仕事をしているのか、企業が望む学生像はどのようなものか等々、

本音の話を聞いてみよう。就学中、就活中・予定の多数の学生諸君の参加を希望します。

化学工学プログラム、化学生命工学プログラム、南窓舎密会

### 記

日 時：令和7年10月11日 14時00分～15時50分

会 場：化学生命工学科棟アクティブラーニングルーム

共 催：化学工学プログラム、化学生命工学プログラム、南窓舎密会

#### 1. 「これまでの仕事で得たものをどうやって還元しようか」 (14:05～14:55)

岩間 道夫 氏 (三井化学株式会社 ICTソリューション事業本部 企画管理グループ)

平成4年 化学工学専攻修了

当日、下記から皆さんに選んでもらいます

##### 1. 英語に慣れよう+現地語を使えるようになろう

何語でも同じ、会話が一番、情報量増える、楽しみはべき乗で膨れる

##### 2. 国内勤務に慣れたら海外勤務はおススメ

自分自身に余裕が出る。現地生活も財産。日本や自社を客観的に見れる

##### 3. メーカー勤務ではいろいろな経験ができる

転勤、職種、職位、対外的な会社の代表、担当製品が役に立っている など

##### 4. メーカーなので安全が第一優先

##### 5. 事業撤退すると本当に何も残らない

##### 6. コンプライアンス遵守は当たり前 会社情報は秘密ばかり、法律、社則、ルール、ハラスマント注意

##### 7. 利益追求 本社の月次報告は売上、営業利益、予算、実績、見込み、コストダウン、新製品開発

##### 8. 仕事には期限がある、製品には品質がある、次工程はお客様

##### 9. 便利な計算ソフトを使う前に、結果の数値桁数への感覚が大事

在学中に現象、式の意味と手計算で仕組みを理解→会社で数値の妥当性が身に付く

##### 10. いろいろな研修や会話でその会社の人になっていく

新入社員研修、e-learning、リーダーシップ研修、懇親会など機会は多い

#### 2. 「接着剤とともに歩んだ私のキャリア」 (15:00～15:50)

奥平 浩之 (株式会社デンソー 材料技術部 機能材料開発室)

平成4年 応用化学専攻修了

学生時代に有機合成の基礎を学び、卒業後は30年以上にわたり、接着剤の開発に携わってきました。「接着剤」でまず思いつくのは文房具の“のりですね？しかしその世界は、建築・自動車など構造強度が求められる分野から、医療・バイオといった生体適合性が必要な分野まで、非常に幅広く、奥深いものです。私は接着剤メーカーで材料開発を学び、その後、車載製品メーカーに転職。それまでの知見を、用途に応じた接着剤の短期開発や、長期信頼性の確保に活かしてきました。接着剤開発は料理に似ています。素材の選定、組み合わせ、配合比率、混ぜるタイミングなど、知識と経験、そして何より創造力が求められます。さらに、社内外の技術者や関係者と連携し、チームをまとめていくマネジメント力も不可欠です。本講演では、学生時代から現在に至るまでの経験を振り返りながら、技術者としての学び、そして未来を担う若い皆さんへの期待について講演させて頂きます。